

子ども食堂～ヤクルト GENKI★食堂～

「共助社会の担い手になる」というビジョンのもと、地域社会の課題解決の取り組みとして子ども食堂「GENKI★食堂」を運営するほか、地域団体と連携し、地域活性化を図るためにさまざまな活動を行いました。

子ども食堂「GENKI★食堂」

2025年度は前橋市の平成大橋サービスセンター・キッズルーム、渋川市の渋川サービスセンター・キッズルームにて開催しました。

～GENKI★食堂 IN 平成大橋～ 計12回



行事食を通じた食育や遊びを通じて「子どもの居場所」「子育て世代のコミュニティ」「地域の繋がり」の場として運営しています。また地域の高齢者や学生ボランティア、中核病院の職員ボランティアに参加いただき、地域の繋がり拡大を図っています。

～GENKI★食堂 IN 渋川～ 計12回



子育て世代の繋がり場をつくることで社会課題である親の孤立の解消を目指すを目的に運営しています。お母さん同士の情報交換、リフレッシュの場として、また保育士が子育てサポートもしており多くの親子に喜ばれ利用されています。

こども食堂フェスタまえばし

11月8日前橋市総合福祉会館にて「第3回こども食堂フェスタまえばし」が開催されました。このイベントは当社のGENKI★食堂をはじめ、前橋市内のこども食堂と企業、社会福祉協議会、前橋市が協力して市内のこども食堂の周知を目的に開催されました。当日は約500名の方が来場し、各こども食堂と企業が協力して作った食事やワークショップを楽しみました。



地域活性化活動

社会的課題の一つである「地域の担い手不足」の解消と地域活性化を図ることを目的として、地域の自治会と連携しながら共助活動を実施しました。自治会の皆さまと協力し、地域コミュニティの維持・活性化につながる活動を進めました。これからも、継続的に地域との協働を深め、持続可能な地域づくりに貢献してまいります。



スポーツ社員の紹介

当社の社員として働きながら、サッカー・トライアスロンで活躍する5名の社員を紹介します！

PALAISTRALadies




会社データ

2025年

部門紹介

SUNNY FISH



人材育成

■ マイスター制度の運用

群馬ヤクルト独自の資格制度であり、新たなキャリアアップの道筋を築くマルチキャリアパス制度です。自身が意義を感じられるような職務に自分らしさを発揮し、専門性を磨くことで、周りに良い影響を与え、周りにも認められる人材を見出します。60歳以降もマイスターとして従事し、70歳まで管理職以外にもやりがいを見出せ、その職務で活躍できる。群馬ヤクルト独自の能力を次世代へ継承するための制度です。

マイスター制度対象者

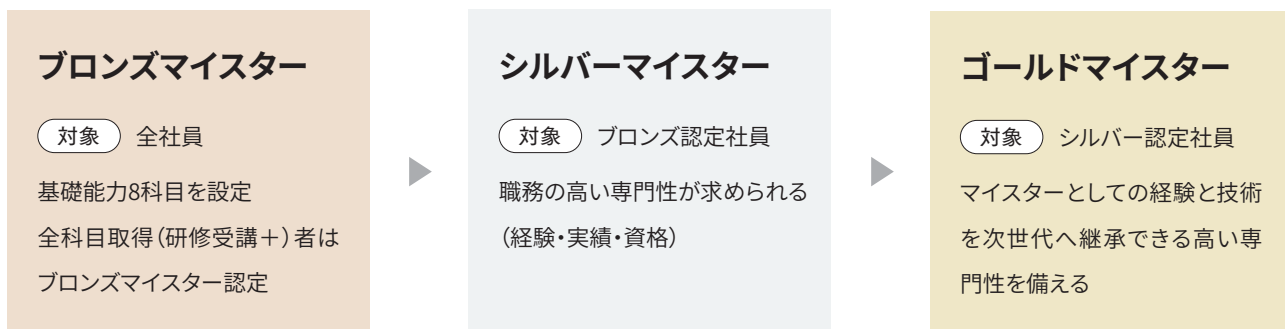
全社員（雇用者）

マイスター制度の種類

「ブロンズマイスター」「シルバーマイスター」「ゴールドマイスター」の3種類があります。

マイスター制度設計

まず初めに目指していただくのがブロンズマイスターです。次に目指すのがシルバーマイスターで、ブロンズ認定を受けた社員が対象となり、職務の高い専門性が求められます。そして最終的に目指すのがゴールドマイスターです。マイスターとしての経験と技術を次世代へ継承できる、高い専門性を備えた方が認定を受けます。



■ ブロンズマイスター認定者



認定者数 **119**名
(2025年度新規認定者5名)

2025年度ブロンズマイスター修得研修
受講者 **95**名

■ シルバーマイスター認定数



延べ数 **109**名
(2023～2025年度)

シルバーマイスターの共通スキル

伝達力

傾聴力・読解力・記述力・提案力

課題解決力

課題発見・課題分析・論的思考・計画実行

共感力

尊重・理解受容・想像力・共感的態度

創造力

発想する力・推論する力・感動する力・探求意欲

自己実現力

学び続ける姿勢・目標設定・自己管理・達成志向

職務の専門性に加えて、この5カテゴリー各4スキルに対し、本人・上司・同僚・部下による360度サーベイを実施。自己認識と他者認識のギャップを確認し成長を促します。

ボイスの時間

部下の成長支援を目的とした、部下のための時間です。一人の部下に対して、月に最低1回以上、30分間で行います。対等な人間同士であるという姿勢で臨み、上司と部下がお互いに何でも話せる関係の構築を目指すものです。

部下の声



自分の言いたいことや伝えたいことをしっかり聞き入れてくれて不満や不安が軽減されました。上司側の考えも教えてもらえるので、よい時間だと思います。



時間を作っていただいて、踏み込んだ話ができるので大変満足しています。

Voice会議

毎月1回、全部門の管理職が参加して、お客さまや現場の従事者から寄せられた生の声 (Voice) を共有し、その声をもとに、アイデア交換や課題の抽出を行っています。その場で回答が難しいものは、各部門で持ち帰り、次回の会議で進捗を報告しています。

寄せられたVoice

宅配サービス部 お客さまの声



近年、各地域で地震や水害が多いので、防災用品を年2回くらい紹介してもらえると助かります。

ヤクルトスタッフの声



ヤクルト工場見学ツアーは子ども向けもあれば、親子で楽しめると思いました。

チャレンジ賞

夢や志を実現することが可能であると信じられるような、柔軟で活力ある組織を築くために、“輝いている”社員を四半期ごとの社員総会で表彰する制度です。挑戦した人、会社・地域に貢献した人、業務提案をした人、たくさん努力した人、その他顕著な行動等がノミネートされ、審査のうえ受賞が決定します。

❖ 音楽を通じて一人でも多くの方に笑顔を

坂上園実 (宅配サービス部 境サービスセンター)

坂上さんの趣味は音楽で、12年前から県内でバンド活動を続けています。担当はボーカルでライブやイベントに参加するだけでなく、7年前から施設への慰問ボランティアも行うようになり、音楽を通じて笑顔を届けています。ヤクルトでは「健康と美をお届け」し、バンドでは「笑顔をお届け」。仕事とプライベートを両立しながら「乳酸菌 シロタ株で腸活!音楽で脳活!」を合言葉に活動しています。



一 全社横断プロジェクト チャレンジ! エリア20プロジェクト

活動テーマ

チャレンジ! エリア20とは、全社でエリア人口比20%を目指すことを意味します。平成大橋サービスセンターエリアを特区として変革課題へ挑戦します。



エリア20決起大会

プロジェクトの目的

宅配ビジネスモデル再構築

1. 共助社会への貢献
2. ヤクルトの価値(商品・人・会社)の普及
3. エリア人口比20%への挑戦!

→ 全社横断によるプロジェクトチーム編成と部門連携

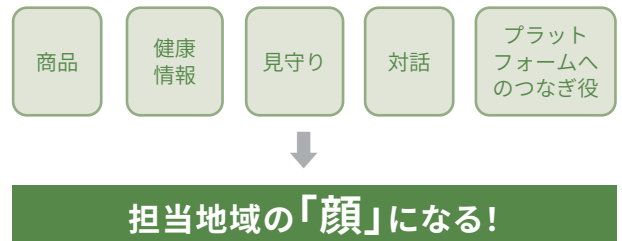
- 地域とより一層の関係強化によって、ヤクルト商品をお届けしている「お客さま」だけでなく、ヤクルトにかかわる全ての人への貢献
- 全社を挙げ活動することで、平成大橋エリア内、宅配人口比: 12%、直販人口比: 8%を目指します。

活動目標

目指す姿

地域に根差す「心と体」のヘルスケアパートナー

「お届け」を通してお客さま(そのご家族、地域の人々)が求める価値に対応し、群馬ヤクルトが提供できる全ての価値を提供できるヤクルトスタッフを目指します。



地域と人のつながりを築く活動

未来価値創造部を中心に「ヤクルト健康教室」や「GENKI★食堂」、「ポールウォーキング」など展開し、地域から非常に高い評価をいただいています。この活動を集中的に行うことで、ヤクルト商品をお届けしている「お客さま」だけでなく、ヤクルトに関わる全ての人への貢献を目指し、「地域に必要とされる存在」を確立していきます。



ヤクルト健康教室



GENKI★食堂チラシ



ポールウォーキング体験



エリア内地域見守り活動

「ヤクルトスタッフ」の価値を高める活動の展開

■ グループ討議・センター内研修

心を込めた「お届け」を通じて、さらに地域から必要とされる存在となるために、私たちに何ができるのかをスタッフ自らが考え、行動へとつなげられるよう、グループ討議や研修を繰り返し実施しています。こうした「訓練」を重ねることで、関わるすべての「人」の健康(ウェルビーイング)を願うヤクルトスタッフの育成を推進しています。



研修



グループ討議



■ エリア内のすべての人とのつながりを

エリア内のすべての人とのつながりを目標に、地域限定の活動を実施しています。

■ ヤクルト富士裾野工場見学ツアー



🗨️ 担当者の声

お客さまには「工場でしか飲めない新鮮なYakult1000を体感して欲しい!」とお伝えし、ご参加いただきました。工場を見学したことで乳酸菌 シロタ株の良さを再確認され「すごさに感動した」とのお言葉をいただきました。「長時間の移動も社員さんのおかげで楽しいひとときを過ごせて良かった」と伺い、参加をおすすめして良かったと、嬉しい気持ちでいっぱいでした。

平成大橋ヤクルトスタッフ 藤枝美枝

平成大橋エリア限定とはいえ、溢れるばかりの申し込み数に、スタッフさんに感謝してもしきれません。日頃の信頼、「あたたかいつながり」があるからこそその成果です。愛飲者の方には改めて毎日飲用の大切さを伝え、新規のお客さまにはヤクルトの魅力伝える時間。最後には参加者と握手で終わるこのツアーは、かけがえのない素敵な時間でした。

平成大橋センターマネージャー 三樹里帆



■ 部門を超えたチームによるお客さまづくり

ヤクルト健康教室

実施回数	22回
参加人数	461人
お客さま満足度	88%

参加されたお客さま一人ひとりとの細やかなコミュニケーションを取ることで、ヤクルトの価値が伝わり、結果として、お客さまの満足度を高めることができました。

職域活動

ヤクルトスタッフ訪問	15件
職場の応援デー	9件
参加者	350人

未来価値創造部内に職域攻略チームを編成し、平成大橋サービスセンター管内の未訪問職域への訪問活動を展開し、健康経営提案を実施、のべ350人の方とのつながりが築けました。